

社協 ささやま

12

2009年 第63号



赤い羽根共同募金運動

～あなたのやさしさと、その手のぬくもりを大切に～

目次

- 2・3 福祉サービス利用援助事業
(地域福祉権利擁護事業)
- 4 NEWS福祉
- 5 ファミリーサポートセンター
こんにちは、ヘルパーです!
- 6 Vボラナビ～ボランティアナビゲーション～
- 7 情報ボックス～職員募集案内～
- 8 善意銀行だより
心配ごと相談日
あとがき

10月1日より「赤い羽根共同募金運動」が全国一斉に展開され、民生委員児童委員をはじめ、福祉委員、中学生、ボーイスカウト、ボランティアなど、みなさんのご協力を得て、市内各所で啓発を行っていただきました。

あなたの暮らしの安心をお手伝いします

福祉サービス利用援助事業(地域福祉権利擁護事業)

あなたの地域にこんな悩みを抱えた人はいませんか？ その解決をお手伝いします

- 福祉サービスを利用したいけれど、どうすれば良いのかわからない
- 介護保険の関係書類がたくさん来るけれど、
手続方法がわからない
- 生活費を計画的に使いたいけれど、いくら必要なのか迷う
- 最近物忘れが多く、印鑑や通帳をちゃんとしまったか心配している



福祉サービス利用援助事業(地域福祉権利擁護事業)とは

毎日の暮らしの不安や疑問、判断に迷うような場合に、福祉サービスの利用手続や、金銭管理のお手伝いをして、安心して地域で暮らせるようにサポートします。

篠山市社会福祉協議会では、平成21年度から「専門員」を設置し、この事業の利用契約や支援計画の作成、関係機関との調整などを行っています。

平成21年4月～10月末までに、延べ283件の相談がありました。

サービスの利用対象者

このサービスは、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等で、判断能力が不十分な方が対象になります。認知症の診断を受けている方や、療育手帳や精神障害者保健福祉手帳を持つ方以外でも利用が可能です。

福祉サービスの利用手続や、その他日常生活上のさまざまな契約に際し、自分一人で判断することに不安がある方、預貯金の出し入れや公共料金等の支払方法がわからないなどでお困りの方は、社会福祉協議会にご相談ください。

サービスの内容

①福祉サービスの利用援助

福祉サービスを安心して利用できるように手続きのお手伝いをします。

②日常的な金銭管理

生活費の出し入れや、公共料金や家賃の支払い、福祉サービスの利用料等の支払いをお手伝いします。また、郵便物を確認し、手続きが必要なときはそのお手伝いをします。

③書類などの預かりサービス

通帳や書類等、自分で管理することに不安がある場合は、社会福祉協議会でお預かりします。

サービスの利用申込から開始までの流れ

①相談の受付

先ず社協にご連絡ください。ご本人以外でも、ご家族等の身近な方、民生委員、介護支援専門員、地域包括支援センターや居宅介護事業所等からのお問い合わせにも応じます。



②ご相談・打ち合わせ

専門員が、ご自宅や施設を訪問し相談に応じます。
ご相談は、プライバシーに配慮し、秘密は厳守します。



③契約書・支援計画の作成

ご本人がお困りのことや、生活上のご希望をお聞きし、どのようなお手伝いをどの頻度で行うかなどを一緒に考えます。
その後、専門員から契約内容と支援計画を提案します。



④ご契約

契約内容をご確認のうえ、社会福祉協議会と契約を結びます。



⑤サービスの開始

支援計画に基づき、生活支援員がサービスを提供します。

福祉サービス利用援助事業の実践例

Aさんは一人暮らしをしています。最近は「通帳の置き場所がわからなくなる」などの不安を感じていました。また、一人で身の回りの片付けをするのが難しく、誰か手伝いをお願いできる人を探していましたが、どうやって手続きをしたら良いかわからずに困っていました。ある日、地区の民生委員に相談したことで、「福祉サービス利用援助事業」を知るきっかけになりました。

民生委員からの問い合わせを受けて、社会福祉協議会の専門員がAさん宅を訪れ、相談を受けるとともに、サービスの目的や内容について説明を行いました。

説明の後、Aさんの理解を得て利用契約を結び、支援計画に基づいてサービスを始めました。Aさんには、「生活支援員」のBさんが担当することになりました。サービスの内容は、「福祉サービスの利用援助」と「日常的な金銭管理」です。毎月2回、生活支援員がAさん宅を訪れ、金融機関から生活費を払い出し、自宅に届けています。また、Aさん宛の郵便物の中で、手続きが必要なものがあれば、一緒に確認して手続きを行っています。さらに、要介護認定の申請や、ケアプランの作成依頼にも生活支援員が立ち会い、Aさんの暮らしを総合的にサポートしています。

成年後見制度への移行

「福祉サービス利用援助事業」は、ご本人にこのサービスを利用する意思があり、契約内容がある程度理解できる方と契約することが前提となります。

認知症や障害等により、ご本人に契約できるだけの判断能力がなくなった場合は、このサービス以外でご本人にふさわしい援助や、「成年後見制度」の利用につなげます。

「成年後見制度」とは、判断能力が不十分で、ご自身で契約等の行為ができない方に対し、家庭裁判所が「後見人」等を選び、ご本人に代わって財産管理や身上監護を行うものです。

手話でコミュニケーションを…

～篠山市手話奉仕員養成講座(基礎課程)～

5月より毎週金曜日、市立丹南健康福祉センターにおいて、全20回で実施してきた「篠山市手話奉仕員養成講座(基礎課程)」が10月16日に最終回を迎えました。

講座には18名の参加があり、14回(7割)以上出席された9名に修了書の授与を行いました。

講師を務める大内和彦さん(丹波ろうあ協会・会長)から、基本的な手話動作や表現の仕方を教えてもら

い、最初は手話通訳者を必要としていた受講生も、回を重ねるにつれ、手話通訳者を介することなく大内さんと会話が出来るほど、手話についての理解を深めることが出来ました。

講座では、受講生が2人1組となって手話を学ぶ機会があり、「意味をつかんで表現しましょう」「体の向きをかえて表現しましょう」などのテーマに沿って、会話の練習を行いました。受講生は手話表現がわからない場合、すぐ声を出すのではなく、身振り手振りを工夫しながら意思を伝え合いました。

今回の受講のきっかけを参加者に伺うと「ろうあ者と話ができるようになりたい」「手話に興味があった」「以前から勉強



身振り手振りを工夫して手話表現を

をしていたが、基礎をしつかり学習したい」などの声がありました。今後は、習得した手話技術を活かすため、市内の手話サークル活動に参加します。

手話奉仕員とは…

手話奉仕員養成講座を修了し、手話で日常会話ができるボランティアのことです

誰もが住みやすいまちづくりを目指して…

～福祉委員研修会～

10月22日、篠山市民センターにおいて、本年度2回目となる福祉委員研修会を開催しました。

当日は、市内の福祉委員87名の参加があり、山中信彦氏(NPO法人いぬいふくし村 理事)を講師に迎え、「いぬいふくし村の活動を通じて」と題して、講演を行いました。

「いぬいふくし村」は、障害者の就労支援を行う福祉事業所として平成17年に設立され、身体や知的に障害がある人がさまざまな活動を通じて住民とふれあい、働く喜びを実感できる、生きがいづくりの拠点として活動されています。

講演では、生後間もなく、ヘルペス脳炎により重度の障がいを持つこととなった娘さんのことが取り上げられ、娘さんと生活を共にするなかで、「障害のある人がその人らしく暮らしていくためには、周囲の住民に障がいに対する理解を求め、地域の協力者を増やしていくことが大切であると気づいた」と話されました。さらに、「障がいのある人が地域に慣れ、地域が障がいのある人に慣れることで、心の段差」がなくなり、地域のさまざまな面で住民の力を借りることにより、いきいきとした福祉社会が実現するのではないかと話されました。



熱心に聞き入る参加者

講演を終え、参加した福祉委員からは、「障がいには本人の責任ではなく、障がいを感じさせている地域に責任がある」「障がいに対する理解者を増やし、支援を行うことで誰もが住みやすいまちづくりが進んでいくのだとわかった」との意見がありました。

今後、さらなる住民相互の支援体制の確立が求められるなか、福祉委員の活躍に期待が寄せられています。

み ん な で 子 育 て



12月 交流会（全会員対象）

「ファミサポ・クリスマス」

会員さんたちによる手作りのクリスマス会です。
かわいくて楽しいアトラクションもあります。
手作りのプレゼントもあるよ！

日 時 12月5日（土） 10:00～11:30

場 所 四季の森生涯学習センター東館

締切日 12月1日（火）



22年1月 交流会（依頼・両方会員対象）

「おでかけ ちるみゅー」

篠山チルドレンズミュージアムの出張ワークショップが
ファミサポにやってきます。お楽しみに！

日 時 22年1月14日（木） 10:00～11:30

場 所 四季の森生涯学習センター東館

締切日 22年1月7日（木）



フォローアップ講習会（協力・両方会員対象）

「発達障がいの特性と理解についてvol.2」

11月の1回目に引き続き2回目を開催します。

日 時 22年1月26日（火） 10:00～11:30

場 所 四季の森生涯学習センター東館

講 師 益田 毅（ひょうご発達支援センタークローバー）

託 児 あり（要予約＝10名まで）

締切日 22年1月19日（火）

☆ファミサポの交流会・講習会は会員以外の方でも、
ファミサポにご興味のある方の参加は大歓迎です！

☆平日に、ファミリーサポートの会員登録ができない
方は、毎月第2土曜日（9時～11時30分）に篠
山市社会福祉協議会において登録をすることがで
きます。

☆ご希望の方は、上記までお問い合わせください。

こんにちは、ヘルパーです！

問い合わせ先 ☎590-1880

篠山市社会福祉協議会 訪問介護事業所

病院を退院されてから在宅での生活に戻られると
きに、介護者のみなさんを悩ませることの1つに、「療
養食」をつくることがあげられます。

ヘルパーもご家族の希望に沿えるような調理を心
掛けておりますが、なかなか教科書の通りにはいき
ません。普段の調理にも頭を悩ませることがありま
すが、利用者に優しい料理方法の知識を高めるため、
栄養士を講師に迎え、「糖尿食と腎臓食」をテーマに
した研修会を開きました。

糖尿食と腎臓食は、食事制限が必要な方のために
「濃い味付け」を控え、薬味で味に変化をつけて、減
塩と栄養のバランスが考慮されたメニューです。療
養食のメニューは、その人の病状や年齢によっても
異なります。

利用者のみなさんが、在宅で安心して食事を楽し
んでいただくために、心をこめて調理に励み、専門
知識をもってみなさんの体調管理をバックアップさ
せていただきたいと思います。

腎臓食メニューの1例

「里芋と桜えびのご飯（5人前）」

米	3カップ	塩	小さじ1/2
昆布（10×10）	1枚	減塩醤油	小さじ1
里芋	250g	みりん	小さじ2
桜えび	大さじ5		
枝豆	1/2カップ		
酒	大さじ3		

- ①1時間前に洗米して、水につけておく
- ②里芋を適当なサイズに切る
- ③炊飯釜に米と調味料を加える
- ④昆布、里芋、桜えび、
枝豆を乗せて、平ら
にならしてスイッチ
を入れる
- ⑤炊き上がり後の10分
間は蒸らし、さっく
りと混ぜて器に盛る



傾聴の技法を学びました!!

篠山産業高等学校・
学生ボランティア養成講座

9月4日から3日間
にわたり、篠山産業高
等学校の生徒を対象と
した「学生ボランティ
ア養成講座」を開催し
ました。

講師には、牧野正等
氏（兵庫県カウンセリ
ング協会・常任理事）
を講師に迎え、篠山産
業高等学校の協力のも
とで、放課後を利用し
て、25名の生徒を対象
に行いました。

講座では「傾聴」を
テーマとして、ロール



プレイとグループワ
ークを行いました。

「傾聴」とは、相手
の話を聴くことで、相
手の言いたいことや伝
えたいこと、願ってい
ることに耳を傾け、「耳
と目と心」で話を聴く
カウンセリング技法の
一つです。

受講した生徒から
は、「相手の話を聴く
ことに徹するのは難し
い」「あいづちの使い
方や大切さがわかっ
た」「質問に答えるよ
りも、気持ちに伝える
ことが大切」等の感想
をいただきました。

聴くことに徹するこ
とで、その人が不安や
悩みを打ち明け、スト
レスを軽減することが
できます。

「話を聴く」ための
技法を学び、ボラン
ティアとして円滑なコ
ミュニケーションが図
れるよう、将来に役立
てていただきたいと思います。

安心と安全な子育て環境をめざして!!

託児ボランティア養成講座

10月15日から4日間
にわたり、「託児ボラ
ンティア養成講座」を
開催しました。この
講座は、市内の託児グ
ループやまちの子育て
ひろば、ファミリーサ
ポートセンターの会員
にも参加を呼びかけ、
次のとおり開催しまし
た。

1日目の講義では、
小嶋みち氏（小嶋医院・
小児科医）を講師に招
き、「子どもの家庭内
における事故」「交通
事故や病気」について
講演を行いました。受
講生からは、「新型イ
ンフルエンザの予防接
種の効力や副作用、接
種の回数」等につい
て質問をいただきました。

2日目は、篠山市消
防署から「AEDの使
用方法と救急法」につ
いて説明があり、適切
な知識を持つて人命救
助にあたるのが大切
であると話されまし
た。

3日目は、保育ボラ
ンティア「コアラ」の
上林宏子代表から、託
児グループの現状と
課題について説明があ
り、託児について、市
民一人ひとりが子育て
に理解を示し、協力
することで、地域で安
全な子育て環境が生ま
れることを話されまし
た。



参加者同士で交流を行いました

4日目は、まちの子
育てひろばアドバイ
ザーの足立みち子氏を
講師に招き、子どもの
「発達に合わせたか
わりと遊び」について
実践発表が行われまし
た。

市内でも共働き世帯
が増加し、核家族化が
進む中で、ファミリー

サポートセンターや子
育てふれあいセンタ
ー等の関係機関と連携を
図り、市民のみなさま
に参加を呼びかけなが
ら、充実した子育て環
境をめざします。

兵庫県点字競 技会で優勝!!

9月11日、神戸
市で「第57回、兵
庫県点字競技会」
が開催され、出場
された「丹南点訳
アイ・愛サークル」
の酒造忠夫代表が
「上級の部で優勝」、
同グループから出
場された生徒の方
も、「初級の部で優
勝」を果たされま
した。おめでとう
ございます。



「ボランティアがしたい」「何か活動を紹介して欲しい」など、ボランティアに関するご相談は、
ボランティアセンターまでいつでもお気軽にお越しください。
ボランティアコーディネーターがお待ちしております!

篠山市社会福祉協議会 職員募集案内

社会福祉法人 篠山市社会福祉協議会では、社会福祉に関する事業に広く関心を持ち、社協職員として働くことに意欲のある人を、次のとおり募集します。

1. 正規職員

職 種	採用予定人数	職務内容	受 験 資 格
事 務 員	2人	福祉に関する事務 および業務	昭和54年4月2日以降に生まれた人（平成22年4月1日における満年齢が30歳までの人）で、学校教育法による高校以上を卒業した人または平成22年3月卒業見込みの人
保 健 師	1人	地域包括支援センターに関する事務 および業務	昭和34年4月2日以降に生まれた人（平成22年4月1日における満年齢が50歳までの人）で、保健師免許を有する人、または平成22年3月31日までに同資格免許を取得見込みの人

* 正規職員の給料、賞与、各種手当は、篠山市行政に準じています（前歴加算あり）

試験日時 第1次試験 平成22年1月17日（日） 午前10時
試験内容 教養試験、論述試験
第2次試験 平成22年2月下旬（第1次試験合格者に別途通知します）
試験内容 プレゼンテーション試験、個別面接試験

2. 嘱託職員

職 種	採用予定人数	職務内容	受験資格	給 与 等	勤務日・時間
介護支援 専 門 員	1人	居宅介護支援事業所における居宅介護サービス計画（ケアプラン）の作成	・ 介護支援専門員資格 ・ 満年齢50歳以下 ・ 普通自動車免許	・ 月額152,800円 ・ 昇給（年1回）、賞与あり ・ 介護支援専門員資格手当あり ・ 通勤手当支給 ・ 社会保険加入 ・ 労働保険加入	平日の週5日 午前8時30分～ 午後5時15分

試験日時 平成22年1月17日（日） 午前10時
試験内容 論述試験、個別面接試験

3. 試験会場 篠山市立丹南健康福祉センター（篠山市網掛301番地）

4. 受付期間 平成21年12月1日（火）～同年12月25日（金）の平日、午前8時30分～午後5時

5. 提出書類 所定の受験申込書に記入の上、篠山市社会福祉協議会に直接お持ちください。（郵送不可）

6. 受験申込書の請求先および申込先

〒669-2205 兵庫県篠山市網掛301番地 篠山市立丹南健康福祉センター内
篠山市社会福祉協議会 総務課

受験申込書の郵送を希望される方は、160円切手を貼ったA4サイズの封筒（宛名明記のこと）を同封してください。

7. 採用予定日 平成22年4月1日

8. 事業説明会

篠山市社会福祉協議会の業務内容等について、説明会を平成21年12月6日（日）午前10時に篠山市立丹南健康福祉センターで行います。（自由参加とし、採用の可否には関係ありません）

〈申し込み・問い合わせ先〉 篠山市社会福祉協議会 総務課 担当 小谷・酒井 TEL 079-590-1112

兵庫県婦人共励会 知事表彰

10月25日に開催された「母子及び寡婦福祉法制定45周年・兵庫県婦人共励会結成60周年記念、兵庫県母子・寡婦福祉大会」で、自立更正し、かつ、地域活動等を通じ社会に貢献され、他の模範となる方に贈呈される兵庫県知事表彰を、婦人共励会代議員の高家かすみさん（南新町）が受賞されました。

兵庫県共同募金会 感謝

11月6日、丹南健康福祉センターで、兵庫県共同募金会の理事として、多年にわたり貢献され、会の発展に寄与された松山弘さん（今田町東庄）に、共同募金会の渉（わたり）常務理事から感謝状が贈られました。



心配ごと相談日

下記の通り相談日を設けております。お気軽にご相談ください。

- ・丹南健康福祉センター
第1・3・5金曜日 9:00～11:30
- ・篠山市民センター
第2・4金曜日 9:00～11:30
- ・城東公民館
4・8・12月 第4木曜日 13:30～16:00
- ・ハートピアセンター
5・9・1月 第4木曜日 13:30～16:00
- ・西紀老人福祉センター
6・10・2月 第1木曜日 13:30～16:00
- ・今田まちづくりセンター
7・11・3月 第1木曜日 13:30～16:00

*祝日および年末年始は休みます

善意銀行だより

9・10月分

(敬称略)

— 金銭預託 —

松本美千代 (9、10月)(井ノ上) 善意の預託……………6,000円
藤木千皓 (9、10月) (小中) 善意の預託……………40,000円
中山つきみ (今田町本荘) 善意の預託……………4,159円
井関道夫 (曾地奥) 善意の預託……………20,000円
前川美和子 (犬飼) 亡き夫の供養… 200,000円
朝治さかゑ (西荘) 善意の預託……………10,000円
篠山市左官技術研究会 善意の預託……………10,000円
手創り市遊悠人倶楽部 (9、10月) 善意の預託……………2,000円
T・O (9、10月) 善意の預託……………20,000円
匿名 亡き母の供養… 100,000円

— 物品預託 —

清水早苗 (曾地口) トマト9.5kg ……………給食サービス
水口清次郎 (9、10月) (遠方)
むき栗1.6kg、米13kg……………デイスサービス
平野栄治 (高坂) 冬瓜12kg……………デイスサービス
細見仙太郎 (東新町) さつま芋10kg ……………給食サービス
中牟田健 (東新町) 夏野菜……………給食サービス
久下掌吾 (遠方) 栗1.5kg……………デイスサービス
沢野正憲 (曾地中) ふどう5kg……………給食サービス
朝治信彦 (西荘) 新米30kg……………給食サービス
谷掛八千久 (桑原)
新米30kg……………給食サービス・デイスサービス
細見強 (9、10月) (本郷)
南瓜1.4kg、茄子1.2kg、枝豆1.1kg、玉ねぎ2.6kg ……デイスサービス
土井照美 (後川)
さつま芋25kg ……………給食サービス・デイスサービス
北山文雄 (黒田)
チンゲン菜10.5kg、水晶豆1.7kg ……給食サービス・デイスサービス
谷掛八十史 (桑原) むき栗1.6kg ……………デイスサービス
家治川貞夫 (小枕) さつま芋70kg……………給食サービス
細見みさ子 (本郷) さつま芋4.2kg、枝豆2.2kg ……デイスサービス
小谷重二 (知足)
じゃが芋7kg、さつま芋22kg、南瓜43kg ……給食サービス・デイスサービス
郡家生産組合
黒大豆枝豆109kg……………給食サービス、デイスサービス
飯田成代 (9、10月) (垣屋) 折り紙細工……………給食サービス
西澤昭美 (9、10月) (栗柄) 折り紙細工……………給食サービス
芦田富基子 (9、10月) (今田町芦原新田)
鉢植えの花9鉢……………今田地区ひとり暮らし高齢者
伏田さかゑ (西岡屋)
アクリルエコタワシ500個 ……給食サービス・デイスサービス
渡辺宏三 (住吉台) ジャケット2着 ……………デイスサービス
ホット くりから
ぞうきん50枚……………給食サービス・デイスサービス
匿名 玉ねぎ15kg……………給食サービス・デイスサービス

篠山市の福祉指標

10月末現在

地区	人口(人)	65歳以上人口(人)	高齢化率
篠山	13,406	3,765	28.08%
城東	3,731	1,299	34.82%
多紀	3,665	1,429	38.99%
西紀	4,505	1,216	26.99%
丹南	16,089	3,711	23.07%
今田	3,929	1,035	26.34%
合計	45,325	12,455	27.48%

あとがき

山陽自動車道赤穂ICより国道250号で20分。日生港から定期船で20分。岡山県日生諸島の一つ頭島へかしらじまに着きます。この島は人口451人、面積0.60km²、周囲4kmと小さな島です。11月の初頭にこの島を訪れると、みかん狩りには早かったのか、観光客は少なく、時間の流れは自分の歩くスピードです。(財)日本離島センターによると、日本の島数は6,852島。うち大半の6,426島は無人島です。島には独特の歴史や文化があり、時の流れもゆるやかに感じ、なにか忘れものを見つけられそうです。